

◆お名前/ご所属： 岩井 直人(イワイ ナオト) 先生 /京都府立医科大学 消化器内科

◆研究テーマ： 消化器がん悪液質の評価に最適なバイオマーカーの探索

◆助成金額： 50 万円

1：研究者になろうとしたきっかけ

消化器内科医として早期がんの内視鏡治療から進行がんの薬物療法までがんに携わる臨床経験をもとに、診療で生じた疑問を研究し、臨床に還元したいという想いをもち、研究を志しました。

2：助成研究の内容紹介

切除不能胃がん・大腸がん・膵がんにおいて、がん悪液質に関連する因子の発現量を測定し、がん悪液質の初期段階から発現する血液バイオマーカーを同定します。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

がん悪液質は多くのがん研究者が注目している分野ですが、がん悪液質の診断やモニタリングに適したバイオマーカーは確立されていません。がん悪液質のバイオマーカーを確立できた場合、がん患者さんの闘病生活における QOL 改善に寄与することができる可能性があります。

4：全国の RFL 関係者に一言メッセージ

この度はご採択いただき、ありがとうございます。本研究の成果を臨床現場に還元できるよう精進したいと思います。